


その他の設定

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を設定できます。
ネットワーク設定	機内モードやモバイルネットワークなどネットワークに関する機能を設定できます。
ロックとセキュリティ	画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。
シークレット設定	電話帳のシークレット機能について設定します。 詳しくは、「電話帳のデータを見られないようにする」を参照してください。
電話帳アクセスモニター	アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。
言語と文字入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	ユーザー補助に関する機能を設定できます。
印刷	クラウドプリントなどについて設定できます。
バックアップとリセット	アプリケーションのデータ、Wi-Fiパスワードなど端末設定をGoogleサーバーにバックアップしたり、本体メモリのすべてのデータを消去したりできます。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定



 その他の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定


 設定が完了します。

位置情報の設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
モード	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。位置情報を取得すると、アプリケーションで利用されます。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリケーションを表示します。
位置情報サービス	位置情報を利用するアプリケーションについて設定します。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定




 その他の設定画面が表示されます。

3

位置情報



 位置情報画面が表示されます。

4


OFF   同意しない / 同意する






5

同意しない / 同意する



 設定が完了します。

・位置情報の利用を無効にするときは、ON  をタップします (OFF  表示)。

 位置情報を取得する精度を変更する

位置情報画面で **モード**  位置情報のモードをタップ

- ・「位置情報」がONのときに設定できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。


ネットワーク設定

機内モードやモバイルネットワークに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
デフォルトのSMSアプリ	SMSの送受信に利用するアプリケーションを設定します。
NFCやおサイフケータイ 設定	NFCやおサイフケータイ®の動作を設定します。詳しくは、「NFCやおサイフケータイ®を利用する」を参照してください。
ワイヤレス出力	ワイヤレス出力を設定します。詳しくは、「ワイヤレス出力を利用する」を参照してください。
ホームネットワーク設定	ホームネットワークを利用して、ほかの機器と画像などを共有します。
VPN設定	VPNの接続先を設定します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。通信事業者について詳しくは、「海外でご利用になる前に」を参照してください。
プロキシ設定	プロキシの設定をします。
LTEを利用した音声通話 ¹	音声通話にLTEを利用するかどうかを設定します。

1 ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定



 その他の設定画面が表示されます。

3

ネットワーク設定



 ネットワーク設定画面が表示されます。

4



各項目を設定

 設定が完了します。


+ ネットワーク設定利用時の操作

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する


ネットワーク設定画面で **機内モード**



- ・ **機内モード** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

SMSの送受信に利用するアプリケーションを設定する



ネットワーク設定画面で **デフォルトのSMSアプリ**  アプリケーションをタップ

本体メモリやSDカードに保存されている静止画や音楽を、DLNA対応のテレビなどで視聴できるようにするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で **ホームネットワーク設定**  **サーバー**

- ・ あらかじめ、**公開ネットワーク** を設定しておいてください。
- ・ **サーバー** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ DLNA対応のテレビから本機に接続する操作方法は、テレビの取扱説明書を参照してください。

DLNAを利用するネットワーク (Wi-Fiアクセスポイント) を設定する

ネットワーク設定画面で **ホームネットワーク設定**  **公開ネットワーク**  接続するアクセスポイントをタップ

- ・ **サーバー** が無効のときに設定できます。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

DLNA対応のテレビなどで表示する本機の名称を設定する

ネットワーク設定画面で **ホームネットワーク設定** → **サーバー名** → **サーバー名入力欄をタップ** → **名前を入力** → **OK**

- ・ **サーバー** が無効のときに設定できます。

VPNの接続先を追加する

ネットワーク設定画面で **VPN設定** → **アクションバーの+** → **内容を設定** → **保存**

- ・ あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・ 追加したVPNをタップすると、接続/切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集/削除できます。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で **モバイルネットワーク** → **データローミング**


- ・ **データローミング** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4G LTE/4G回線を利用するかどうかを設定する


ネットワーク設定画面で **モバイルネットワーク** → **4Gを利用する**

- ・ **4Gを利用する** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

アクセスポイントを追加する

ネットワーク設定画面で **モバイルネットワーク** → **アクセスポイント名** → **アクションバーの+** → **設定項目をタップ** → **設定項目を入力** → **アクションバーの**  → **保存**

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ネットワーク設定画面で **モバイルネットワーク** → **アクセスポイント名** → **アクションバーの**  → **初期設定にリセット**

プロキシを設定する

ネットワーク設定画面で **プロキシ設定** → **プロキシ/ポート/除外一覧** → **各項目を入力** → **OK**

設定したプロキシを経由してネットワークに接続する

ネットワーク設定画面で **プロキシ設定** → **プロキシを有効にする**

- ・ **プロキシを有効にする** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

音声通話にLTEを利用するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で **LTEを利用した音声通話**


- ・ **LTEを利用した音声通話** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

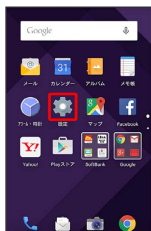
ロックとセキュリティの設定

画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
操作用暗証番号設定	各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。 詳しくは、「操作用暗証番号を設定する」を参照してください。
画面のロック	画面ロック解除方法を設定します。
所有者情報	ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するように設定します。
Smart Lock	信頼できる端末/場所/顔/音声認証を確認して、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
USIMカード ロック設定	電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定します。 詳しくは、「PINコードについて」を参照してください。
端末の暗号化	本機を暗号化します。
パスワードを表示	パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定します。
デバイス管理機能	デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定します。
提供元不明のアプリ	Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定します。
ストレージのタイプ	ストレージのタイプを確認します。
安全な認証情報の使用	安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定します。
証明書をインストール	暗号化された認証情報をインストールします。
認証ストレージの消去	すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットします。
信頼できるエージェント	信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定します。
画面の固定	本機で特定のアプリケーションだけが利用できるように制限します。
使用履歴にアクセスできるアプリ	アプリケーションの使用履歴データにアクセスできるアプリケーションを管理します。

1

アプリシートで （設定）



2

その他の設定




 その他の設定画面が表示されます。

3

ロックとセキュリティ



 ロックとセキュリティ画面が表示されます。


4

各項目を設定

 設定が完了します。

+ ロックとセキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ロックとセキュリティ画面で **画面のロック**  **なし**

・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面をドラッグして画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で **画面のロック**  **スワイプ**

・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で **画面のロック** → **パターン**
→ 新しいパターンを入力 → **次へ** → 新しいパターンを再度入力 → **確認** → 画面ロック時の通知を設定 → **完了**

- ・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
- ・パターン入力画面で画面ロックを解除する場合、5回連続して間違えると、30秒間入力ができなくなります。

ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で **画面のロック** → **ロックNo.**
→ 新しいロックNo.を入力 → **次へ** → 新しいロックNo.を再度入力 → **OK** → 画面ロック時の通知を設定 → **完了**

- ・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で **画面のロック** → **パスワード**
→ 新しいパスワードを入力 → **次へ** → 新しいパスワードを再度入力 → **OK** → 画面ロック時の通知を設定 → **完了**

- ・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で **所有者情報** → **ロック画面に所有者情報を表示**

- ・**ロック画面に所有者情報を表示** をタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。
- ・**ロック画面に所有者情報を表示** を有効にしたときは、表示する所有者情報を入力します。
- ・所有者情報を表示するときは、ウェルカムシート（ロック画面）で **i** をタップします（**⊗** で非表示）。

信頼できる端末を利用して、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **信頼できる端末** → **信頼**
できる端末を追加 → 追加する端末をタップ → 画面に従って操作

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・あらかじめBluetooth®機器とペア設定し、「Bluetooth」をONにしておいてください。

信頼できる端末として登録した機器を削除する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **信頼できる端末** → 削除
する機器名をタップ → **OK** / **信頼できる端末を削除**

特定の場所にいる間、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **信頼できる場所** → **自宅**
/ **信頼できる場所を追加** → 画面に従って操作

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。

信頼できる場所として追加した場所を削除する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **信頼できる場所** → 削除
する場所をタップ → **削除**

顔認証で、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **認識済みの顔** → **セットアップ**
→ **次へ** → 画面のガイドに顔を合わせる → **OK**
「OK」の表示を確認 → **次へ** → **OK**

- ・画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。
- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・**顔認識の精度を改善** をタップすると、顔認証の精度を上げることができます。画面に従って操作してください。

顔認証の設定をリセットする

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **認識済みの顔** → **認識済**
みの顔の削除 → **削除**

本機に向かって「OK Google」と発声すると画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/**
ロックNo./パスワードを入力 → **信頼できる音声** → **信頼**
できる音声（ 表示）

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・**信頼できる音声** をタップするたびに、有効（）/無効（）が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは画面の指示に従ってください。

画面ロックを解除したあと、本機を持ち運んでいる間は画面ロックが解除されたままになるように設定する

ロックとセキュリティ画面で **Smart Lock** → **パターン/ロックNo./パスワードを入力** → **持ち運び検知機能** → **Off**

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・確認画面が表示されたときは画面の指示に従ってください。
- ・設定を解除するときは、**On** をタップします (**Off** 表示)。

本機内のデータを暗号化する

ロックとセキュリティ画面で **端末の暗号化** → **携帯端末を暗号化** → **パターン/ロックNo./パスワードを入力** → **携帯端末を暗号化**

- ・ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** のときはパターン/ロックNo./パスワードを入力する必要はありません。
- ・電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- ・暗号化が中断された場合、本機内のデータがすべて削除されますので、ご注意ください。

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で **パスワードを表示**

- ・**パスワードを表示** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で **デバイス管理機能** → **管理機能をタップ** → 画面に従って操作

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で **提供元不明のアプリ**

- ・**提供元不明のアプリ** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で **安全な認証情報の使用** → **システム / ユーザー** → **証明書をタップ** → **証明書の確認画面をフリックして下部を表示** → **無効にする** / **有効にする** → **OK**

暗号化された認証情報をインストールする

ロックとセキュリティ画面で **証明書をインストール** → 画面に従って操作

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ロックとセキュリティ画面で **認証ストレージの消去** → **OK**

- ・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定

ロックとセキュリティ画面で **信頼できるエージェント** →

エージェント名をタップ

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・エージェント名をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

本機で特定のアプリケーションだけが利用できるように制限する

ロックとセキュリティ画面で **画面の固定** → **OFF** → **固定する画面を表示する** → → **履歴** → → **開始する**

- ・設定を解除する前に画面ロック解除用のパターンを入力するように設定するときは、**画面の固定を解除する前にロック解除パターンの入力を求める** をタップします (表示)。
- ・設定を解除するためには、**◀** と **□** を同時に長押しします。

アプリケーションの使用履歴データにアクセスできるアプリケーションを設定する

ロックとセキュリティ画面で **使用履歴にアクセスできるアプリ** → 画面に従って操作

! ロックとセキュリティ利用時のご注意

画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン/ロックNo./パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録/設定した内容が消失しますのでご了承ください。

端末の暗号化についてのご注意


本機を暗号化する際は、次の点にご注意ください。

- ・端末の暗号化を解除するときは、「オールリセット」を行う必要があります。
- ・画面ロック解除方法を「なし」または「スワイプ」以外に設定している場合、本機を起動するときに、ストレージ復号化のパスワード入力画面が表示されます。画面のロックで設定した方法でロックを解除してください。
- ・ストレージ復号化の際、パターン/ロックNo./パスワードの入力を10回および20回連続して間違えると、30秒間入力ができません。30回連続して間違えると、本機が初期化されますので、ご注意ください。
- ・端末の暗号化後に、画面ロック解除方法をパターン/ロックNo./パスワードに変更すると、本機を起動するときにストレージ復号化のパスワード入力画面を表示するかどうかを設定できます。

電話帳アクセスモニターの設定

アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定




 その他の設定画面が表示されます。

3

電話帳アクセスモニター




 電話帳アクセスモニター画面が表示されます。

4

アプリケーションをタップ  **アクセスを許可する** / **アクセスを禁止する**  **OK**



 設定が完了します。


- ・「ステータスバーに通知する」にチェックを入れると、アプリケーションが電話帳へアクセスしたとき、ステータスバーに通知が表示されるようになります。

言語と文字入力の設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
現在選択中のキーボード	利用する入力方法を設定します。
S-Shoin	S-Shoinの動作を設定します。 S-Shoinの設定について詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。
Google音声入力	音声入力の詳細設定をします。
言語 (Language) を選択	画面に表示される言語を設定します。
音声入力	音声入力サービスを設定します。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
スペルチェッカー	入力時にスペルチェックをするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
ポインタの速度	マウス/トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。
送信時文字コード設定	データ送信時の文字コードを設定します。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定



 その他の設定画面が表示されます。

3

言語と文字入力



 言語と文字入力画面が表示されます。


4

各項目を設定

 設定が完了します。


+ 言語と文字入力利用時の操作



利用する入力方法を設定する



言語と文字入力画面で **現在選択中のキーボード**  **入力方法** をタップ

音声入力利用時の言語を設定する

言語と文字入力画面で **Google音声入力**  **言語**  **言語** をタップ  **保存**

 (Google) を起動して本機に向かって「OK Google」と発声すると、音声検索を開始するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で **Google音声入力**  「OK Google」の検出  **Googleアプリから**

・ **Googleアプリから** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

画面点灯中に本機に向かって「OK Google」と発声すると、音声検索を開始するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で **Google音声入力** → 「OK Google」の検出 → **任意の画面から**

- ・ **任意の画面から** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・ 初めて有効 (●) にしたときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- ・ **パーソナル検索結果** を有効 (●) に設定すると、ウェルカムシート (ロック画面) で音声検索をしたときに、連絡先などの個人情報も表示されるようになります。無効 (○) に設定すると、個人情報の表示にはロックを解除する操作が必要になります。
- ・ **音声モデルを再トレーニング** をタップすると、再度初期設定が行えます。
- ・ **音声モデルを削除** → **OK** と操作すると、初期設定の内容が削除され、**任意の画面から** が無効 (○) に設定されます。

音声入力利用時の音声出力を設定する

言語と文字入力画面で **Google音声入力** → **音声出力** 項目をタップ

- ・ **ハンズフリー時のみ** を選択すると、ヘッドセットを接続しているときのみ音声出力されます。

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で **Google音声入力** → **不適切な語句をブロック**

- ・ **不適切な語句をブロック** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

Bluetooth®ヘッドセットで音声を録音するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で **Google音声入力** → **Bluetoothヘッドセット**

- ・ **Bluetoothヘッドセット** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

画面に表示される言語を設定する

言語と文字入力画面で **言語 (Language)** を選択 → **言語** をタップ

音声入力サービスを設定する

言語と文字入力画面で **音声入力** → **サービスをタップ**

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

言語と文字入力画面で **テキスト読み上げの出力** → **エンジン** をタップ

- ・ **設定** をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

言語と文字入力画面で **テキスト読み上げの出力** → **音声の速度** → **速度** をタップ

サンプルを再生する

言語と文字入力画面で **テキスト読み上げの出力** → **サンプルを再生**

デフォルトの言語のステータスを確認する

言語と文字入力画面で **テキスト読み上げの出力** → **デフォルトの言語のステータス**

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で **スペルチェッカー** → **OFF** / **ON**

- ・ **OFF** をタップすると **ON** に、**ON** をタップすると **OFF** に切り替わります。
- ・ 「Googleスペルチェッカー」の **設定** をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

ユーザー辞書に単語を登録する

言語と文字入力画面で **ユーザー辞書** → **アクションバーの** **単語入力欄をタップ** → **単語を入力** → **次へ** → **ショートカットを入力** → **完了** → **戻る**

ユーザー辞書に追加した単語を削除する

言語と文字入力画面で **ユーザー辞書** → **単語をタップ** → **アクションバーの** **ゴミ箱**

マウス/トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

言語と文字入力画面で **ポインタの速度** → **バーをドラッグして速度を調整** → **OK**

- ・ バーが長いほど、速度が速くなります。

データ送信時の文字コードを設定する


言語と文字入力画面で **送信時文字コード設定** → **Unicode** / **Shift_JIS**

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻の自動設定	日付と時刻を自動的に設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定




 その他の設定画面が表示されます。

3


日付と時刻



 日付と時刻画面が表示されます。

4

各項目を設定

 設定が完了します。

+ 日付と時刻利用時の操作

日付と時刻を自動で設定する

日付と時刻画面で **日付と時刻の自動設定**

- ・ **日付と時刻の自動設定** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面で **タイムゾーンの自動設定**

- ・ **タイムゾーンの自動設定** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

日付を手動で設定する

日付と時刻画面で **日付設定** → **日付を選択** → **OK**

- ・ **日付と時刻の自動設定** が無効のときに設定できます。

時刻を手動で設定する

日付と時刻画面で **時刻設定** → **時刻を指定** → **OK**

- ・ **日付と時刻の自動設定** が無効のときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

日付と時刻画面で **タイムゾーンの選択** → **国/地域/都市名**などをタップ

- ・ **タイムゾーンの自動設定** が無効のときに設定できます。

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

日付と時刻画面で **24時間表示**

- ・ **24時間表示** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

日付の表示形式を設定する


日付と時刻画面で **日付形式の選択** → **日付形式をタップ**

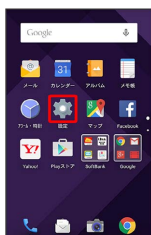
ユーザー補助の設定

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。

項目	説明
字幕	字幕表示について設定します。
拡大操作	トリプルタップで画面を拡大するかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	画面に表示される文字を大きくします。
高コントラストテキスト	画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくします。
電源キーで通話を終了	[電源] を押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
ユーザー補助のショートカット	簡単な操作でユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
押し続ける時間	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定します。
色反転	画面表示の色を反転します。
色補正	画面表示の色を補正します。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定




 その他の設定画面が表示されます。

3


ユーザー補助



 ユーザー補助画面が表示されます。




4




各項目を設定

 設定が完了します。



+ ユーザー補助利用時の操作

字幕を表示するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **字幕**  **OFF**  / **ON** 




・ **OFF**  をタップすると **ON**  に、**ON**  をタップすると **OFF**  に切り替わります。





字幕の表示方法を設定する

ユーザー補助画面で **字幕**  **言語** / **文字サイズ** / **字幕スタイル**  設定項目をタップ

・ 「字幕」がONのときに設定できます。

トリプルタップで画面を拡大するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **拡大操作**  **OFF**  / **ON** 

・ **OFF**  をタップすると **ON**  に、**ON**  をタップすると **OFF**  に切り替わります。

画面に表示される文字を大きくするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **大きい文字サイズ**

・ **大きい文字サイズ** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **高コントラストテキスト**

・ **高コントラストテキスト** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **電源キーで通話を終了**

- ・ **電源キーで通話を終了** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

画面を自動的に回転させるかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **画面の自動回転**

- ・ **画面の自動回転** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

パスワードを音声出力するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **パスワードの音声出力**

- ・ **パスワードの音声出力** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

簡単な操作でユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **ユーザー補助のショートカット** →

OFF / ON

- ・ OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

ユーザー補助画面で **テキスト読み上げの出力** → エンジン

- ・ **エンジン** をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

ユーザー補助画面で **テキスト読み上げの出力** → **音声の速度** → 速度をタップ

サンプルを再生する

ユーザー補助画面で **テキスト読み上げの出力** → **サンプルを再生**

デフォルトの言語のステータスを確認する

ユーザー補助画面で **テキスト読み上げの出力** → **デフォルトの言語のステータス**

ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ユーザー補助画面で **押し続ける時間** → 設定項目をタップ

画面表示の色を反転する

ユーザー補助画面で **色反転** (表示)

- ・ 色反転を無効にするときは、もう一度 **色反転** をタップします (表示)。

画面表示の色を補正するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **色補正** → OFF / ON

- ・ OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

印刷の設定

クラウドプリントなどについて設定できます。

1

アプリシートで **設定** (設定)



2

その他の設定



その他の設定画面が表示されます。

3

印刷



印刷画面が表示されます。


- ・ 以降は、画面に従って操作してください。

バックアップとリセット

アプリケーションのデータ、Wi-Fiパスワードなど端末設定をGoogleサーバーにバックアップしたり、本体メモリのすべてのデータを消去したりできます。

- ・ オールリセットすると、本体メモリのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをおすすめします。
- ・ 消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

1

アプリシートで  (設定)



2

その他の設定




 その他の設定画面が表示されます。

3

バックアップとリセット



 バックアップとリセット画面が表示されます。

4



各項目を設定

 設定が完了します。


+ バックアップとリセット利用時の操作

データをバックアップする

バックアップとリセット画面で **データのバックアップ**

- ・ **データのバックアップ** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。



バックアップアカウントを設定する

バックアップとリセット画面で **バックアップアカウント**  アカウントを選択






- ・ **データのバックアップ** が有効のときに設定できます。


自動復元するかどうかを設定する

バックアップとリセット画面で **自動復元**

- ・ **自動復元** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **データのバックアップ** が有効のときに設定できます。

オールリセットを利用する

バックアップとリセット画面で **オールリセット**  操作用暗証番号を入力  OK  画面内の注意事項を確認  携帯端末をリセット  **すべて消去**

- ・ 取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、**microSD内データも消去する** をタップします ( 表示) 。